

第1部 策定趣旨

新ビジョンの基本的な性格

- 県民と共になりたい姿を描くビジョン
- 県民が主役になり、地域の主体的な取組を重視するビジョン
- 作って終わりではなく、成長するビジョン

展望年次

- 私たちの子や孫が生きる30年先の**2050年頃の理想の社会像**を描く

位置づけ

- 県政の**基本指針**

全県と地域

- 全県ビジョン**と一体的に、地域ごとの**地域ビジョン**を策定

第2部 策定の背景

内外の動き

- 人口減少・超高齢化
- 地球からの警鐘
- テクノロジーの進化
- 世界の成長と一体化
- 経済構造の変容
- 価値観と行動の変化

地域社会の基調変化

- ✓ 多様な価値を認め、変化に柔軟に対応できる社会を
- ✓ 自分なりの生き方が選択できる自由度の高い社会を
- ✓ 「競争」よりも共に歩む「包摂」を
- ✓ 「効率」よりも持続する「循環」を

兵庫の強み

1 個性ある五国

- 今に息づく五国の個性
 - 摂津：開放的な都市文化
 - 播磨：ものづくりと城と祭り
 - 但馬：変化に富む恵み多き自然
 - 丹波：都会に近い豊かな田舎
 - 淡路：古来からの「御食国」

2 開放的な地域性

- 世界に開かれた交流の結節点
- 進取の気性豊かな兵庫人

3 培ってきた地力

- 高度なものづくり産業、多彩な地場産業
- 世界有数の先端科学技術基盤
- 多様な風土と、そこで育まれる多彩な食材
- 度重なる災害で培ってきた防災・減災の力

第3部 めざす姿

<めざす兵庫の姿>

すべての人が希望を持って生きられる

一人ひとりの可能性が広がる「躍動する兵庫」

<めざす社会の姿>

I 自分らしく生きられる社会

II 新しいことに挑戦できる社会

III 誰も取り残されない社会

IV 自立した地域経済

V 持続可能な社会

<大事にしたい視点>

① 自分らしく生きられる

② チャレンジする人が育つ

③ 認め合いつながる

④ 地域に息づく経済をつくる

⑤ 五国が織りなす県土をいかす

I 自分らしく生きられる社会

○ 自由になる生き方

いろいろな生き方を自分の意思で選ぶことができ、自分なりの役割を見出せる社会

- ・自分なりの役割が社会の中にある
- ・ライフスタイルに合わせて働く場所と時間を選べる
- ・場所や組織にとらわれない生き方が広がる
- ・複数の場で活躍する人が増える

○ 居場所のある社会

誰もが人とつながることができる居場所を持ち、孤独を感じないで暮らせる社会

- ・人とつながれる居場所が地域にある
- ・共通の趣味や関心で結ばれた活発なコミュニティ
- ・地域を超える多様なコミュニティの広がり
- ・仮想空間での交流の深まり

○ 世界へ広がる交流

五国の多彩な魅力が人を惹きつけ、国内外との双方向の交流が活発に行われる社会

- ・五国の個性に磨きがかかる
- ・国内外からの来訪者が増加
- ・相互の交流が活発化
- ・兵庫の人材・企業が世界で活躍
- ・国内外から集まった人々が県内で生き生きと活動

Ⅱ 新しいことに挑戦できる社会

○ 自由な学びが広がる社会

子どもの個性を伸ばす教育が営まれ、大人になってからも学び続けられる社会

- ・他者を尊重し、意見の異なる相手の考えを理解
- ・子どもの個性を伸ばす学校教育
- ・地域全体を学びの場に変える体験教育
- ・誰もが学びたいときに学びたい場所で学べる

○ わきあがる挑戦

アイデアを形にする小さな挑戦が無数に行われ、新しい仕事が次々と生まれる社会

- ・起業をめざす人材が国内外から集まる
- ・スモールビジネスに挑戦し、地域課題を解決
- ・何度でも挑戦できる環境が整う
- ・自分なりの課題を持って、新しい活動に取り組む

○ 新しい文化の創造

芸術が暮らしに彩りを与え、新しい文化を創る多様な活動が展開されている社会

- ・各地で展開される多彩な表現活動
- ・兵庫が文化芸術の世界的な中心地に
- ・世界を魅了する新しい文化を創造
- ・アートやデザインを学び、まちづくりやビジネスへ応用

Ⅲ 誰も取り残されない社会

○ 誰もが生きやすい社会

年齢、性別、障害の有無、国籍等に関わりなく、誰もが自分らしく生きられる社会

- ・異なる文化や価値観への理解
- ・多様な生き方を受容
- ・いつになっても生きがいを追求
- ・誰もが快適に過ごせるユニバーサルなまちづくりが進展
- ・デジタルディバイドが解消

○ 子育て安心社会

地域に見守られながら安心して子育てができ、いろいろな形の家族が認められる社会

- ・社会全体で手厚く支援
- ・子育てファーストの雇用就業環境
- ・子育ての多様性を受容
- ・経済的な不安なく子どもを生める
- ・地域や知り合い同士で支え合う関係が広がる

○ 支え合い安心して暮らせる地域

医療・福祉サービスが充実し、どこに住んでいても安心して暮らし続けられる社会

- ・データを活用した健康づくり・医療で健康寿命が延伸
- ・遠隔・在宅診療が普及
- ・充実した介護サービス
- ・困った時に手を差し伸べてくれる地域の見守りネットワークの定着

IV 自立した地域経済

○ 循環が息づく地域経済

地域の課題に対応する仕事が次々と生み出され、地域の中でお金が循環する社会

- ・ものづくり産業が地域経済を牽引
- ・地場産業の活躍
- ・住民主体のコミュニティビジネス
- ・持続可能性と収益性を両立する「循環経済」が根付く
- ・多様な就労の形が広がる

○ 進化する御食国

多様な気候風土を活かして多彩な食を生み出し、地域に豊かな食が行き渡る社会

- ・兵庫の農の競争力が高まる
- ・ブランド化・6次産業化で小さくてもきらりと光る生産者
- ・超省力・高品質の生産体制
- ・地域全体で支える農業
- ・獲る漁業から育てる漁業へ

○ 活動を支える確かな基盤

安全を支える基盤が整い、危機に際しては地域が団結して迅速に対応する社会

- ・移動交通網の高度化
- ・感染症にも対応した危機管理体制
- ・社会基盤の強靱化
- ・自ら危機に備える意識が高まる
- ・巨大災害の被害の最小化と速やかな復興

V 持続可能な社会

○ すべての地域が持続する分散型社会

地域の特性を生かした豊かな暮らしが各地で営まれ、大都市集中が和らいだ社会

- ・炭素中立な暮らし
- ・再生可能エネルギーの最大活用による地域のエネルギー自立
- ・二地域・多拠点の暮らしの広がり
- ・住民主導・人間中心のまちづくりの進展

○ 水と緑豊かな自然

豊かな自然を再生する取組が進み、社会の共有財産として大切にされている社会

- ・魅力ある風景が育む地域への愛着
- ・農村・森林の公益的機能への理解促進
- ・林業の成長産業化
- ・栄養循環による豊かな海の再生
- ・生態系サービスの維持向上

○ 地球の持続に貢献する産業

兵庫発の環境・エネルギー・健康医療産業が、地球の持続可能性を高めている社会

- ・水素社会を先導
- ・人類の持続可能性を高める環境・エネルギー・健康医療産業の集積
- ・科学技術基盤を活かした課題克服
- ・企業のデジタル化とデータ活用による付加価値創出

第4部 実現に向けて

基本姿勢

- 試行錯誤のプロセスを楽しむ
- プロセスを透明化し、みんなで共有する
- 世界に目を向け、地域から行動する
- バーチャルを使いこなし、リアルを大切にする

動かす仕組み

- **実行プログラムの策定**
 - ・地域創生戦略をビジョンの実行プログラムと位置づけ
- **重点プロジェクトの推進**
 - ・ビジョン実現に向けたリーディングプロジェクトを設定
 - ・地域ビジョン実現に向けたプロジェクト企画委員会を各地に設置
- **対話と学びの場づくり**
 - ・県民が地域の未来を語り合い、考える場づくりを各地で展開
- **推進状況の見える化**
 - ・推進状況を毎年度公表、状況に応じて柔軟にビジョンを見直し